

株式会社ブランジスタ 貸借対照表

(平成26年9月30日現在)

(単位：千円)

科 目	金 額	科 目	金 額
(資 産 の 部)		(負 債 の 部)	
流動資産	1,826,410	流動負債	222,831
現金及び預金	930,698	買掛金	46,610
売掛金	903,855	未払金	57,801
前払費用	20,022	前受金	54,544
繰延税金資産	23,121	預り金	4,960
その他	1,133	未払法人税等	26,577
貸倒引当金	△52,420	その他	32,336
固定資産	110,270	固定負債	28
有形固定資産	11,906	その他	28
建物	3,268		
工具器具備品	8,638		
無形固定資産	69,780		
ソフトウェア	69,780		
投資その他の資産	28,582		
敷金及び保証金	25,723		
繰延税金資産	2,859		
破産更生債権等	3,993		
貸倒引当金	△3,993		
		負債合計	222,859
		(純資産の部)	
		株主資本	1,713,820
		資本金	100,000
		資本剰余金	845,810
		資本準備金	593,781
		その他資本剰余金	252,029
		利益剰余金	768,009
		その他利益剰余金	768,009
		繰越利益剰余金	768,009
		(当期純利益)	(141,953)
		純資産合計	1,713,820
資産合計	1,936,680	負債・純資産合計	1,936,680

(注) 記載金額は千円未満を切り捨てて表示しております。

個別注記表

1. 重要な会計方針

(1) 固定資産の減価償却の方法

① 有形固定資産

定率法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

建物 15年

工具、器具及び備品 4～5年

② 無形固定資産

定額法を採用しております。

なお、主な耐用年数は次のとおりであります。

商標権 10年

ソフトウェア（自社利用分） 5年（社内における利用可能期間）

(2) 引当金の計上基準

貸倒引当金 債権の貸倒損失に備えるため、一般債権については貸倒実績率により、貸倒懸念債権等特定の債権については個別に回収可能性を検討し、回収不能見込額を計上しております。

(3) その他計算書類の作成のための基本となる重要な事項

消費税等の会計処理

消費税及び地方消費税の会計処理は税抜方式によっております。

2. 貸借対照表に関する注記

(1) 有形固定資産の減価償却累計額 33,176千円

(2) 関係会社に対する金銭債権及び金銭債務は次のとおりであります。

①金銭債権 470千円

②金銭債務 1,759千円

3. 税効果会計関係に関する注記

繰延税金資産及び繰延税金負債の発生の主な原因別の内訳

繰延税金資産

未払事業税 2,131千円

貸倒引当金 20,935 //

その他 2,914 //

繰延税金資産小計 25,980千円

繰延税金資産合計 25,980千円

4. 関連当事者との取引に関する注記

重要性が乏しいため、記載を省略しております。

5. 一株当たり情報に関する注記

1株当たり純資産額	136円89銭
1株当たり当期純利益	11円34銭

6. 重要な後発事象に関する注記

該当事項はありません。